

平成21年3月5日

各報道機関 様

高知県病虫害防除所よりキュウリ（促成栽培）の病害、つる枯病に関する注意報が発令されましたので、お知らせします。

平成20年度病虫害発生予察注意報第4号の発令について

病虫害発生予察注意報は、重要な病虫害の多発生が予想され、早急に防除措置を講ずる必要が生じた場合に発令する情報です。

病虫害名：つる^{がれびょう}枯病

作物名：促成キュウリ

12月～2月下旬に実施した調査の結果、県内全域の促成キュウリにおいて「つる枯病」が平年の発生面積率、発病株率を大きく上まわり、発生の多かった昨年と同様の高い推移を示しています。また、現地の聞き取り調査でも、発生が目立つという報告が多数寄せられています。

向こう一ヶ月の気象予報では、雨や曇りの日が多く、気温は高いと予想されていることから、今後も多湿環境下で発生しやすい「つる枯病」に好適な気象条件が続き、本病の発生が多い状態で推移すると思われます。

防除対策としては、薬剤による防除対策の他に、ほ場内が多湿にならないよう水管理や換気に留意するほか、多肥などの生育障害や成り疲れによる草勢の低下を回避するなど適正な管理にも努めることが必要です。

なお、防除薬剤については、県病虫害防除指針や各地域の農業振興センター、JAなどの防除指導に基づき、農薬使用基準を遵守して使用してください。

お問い合わせは、病虫害防除所：平田、西（TEL.863-1132）または、環境農業推進課：朝比奈、門田（TEL.821-4861）まで。